

ハンマーピーニングの実適用を目的とした溶接継手の疲労特性向上に関する研究

森影, 康

<https://doi.org/10.15017/1654852>

出版情報：九州大学, 2015, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：全文ファイル公表済

氏 名	森影 康
論 文 名	ハンマーピーニングの実適用を目的とした溶接継手の疲労特性向上に関する研究
論文調査委員	主 査 九州大学 准教授 後藤 浩二 副 査 九州大学 教授 園田 佳巨 副 査 九州大学 教授 野口 博司 副 査 九州大学 教授 吉川 孝男

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は、大型溶接鋼構造物の疲労強度改善手法として、比較的安価に導入できるガウジングツールを利用したハンマーピーニング施工の効果を実験により検証すると共に、ハンマーピーニング施工により導入される圧縮残留応力が疲労強度改善に寄与する効果を検証したものであり、疲労強度学および鋼構造工学に関する重要な知見を得たものとして、価値ある業績であると認める。